

令和5年度

自然再生士資格試験

受験の手引き



〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-29 K,I,H ビルディング

TEL 03-6457-5218 (資格・講座) FAX 03-6457-5219

<http://www.jpgreen.or.jp>

< 目 次 >

1. 自然再生士資格制度の概要

- (1) 「自然再生士」とは1
- (2) 自然再生士資格制度の基本構成1
- (3) 自然再生士資格試験スケジュール2

2. 自然再生士資格試験の案内

- (1) 受験資格3
- (2) 自然再生士資格試験3
- (3) 受験手続き4
- (4) 試験内容5
- (5) 試験会場6
- (6) 受験に際しての注意8
- (7) 合否判定8
- (8) 登録・認定9
- (9) 登録更新・再認定9

3. 受験申込書の記入について

- (1) 記入方法10
- (2) 申込書等の書式13

1. 自然再生士資格制度の概要

(1) 「自然再生士」とは

「自然再生士」とは、自然再生に必要な知識・技術・経験を有する、自然再生の推進者です。「自然再生士」には、自然再生に係る事業全体を把握し、調査・計画・設計・施工・管理の、各々の事業段階において行われるべき業務や活動において、これに係わる人々をコーディネートするとともに、自ら担当する自然再生を実行できる能力が求められます。

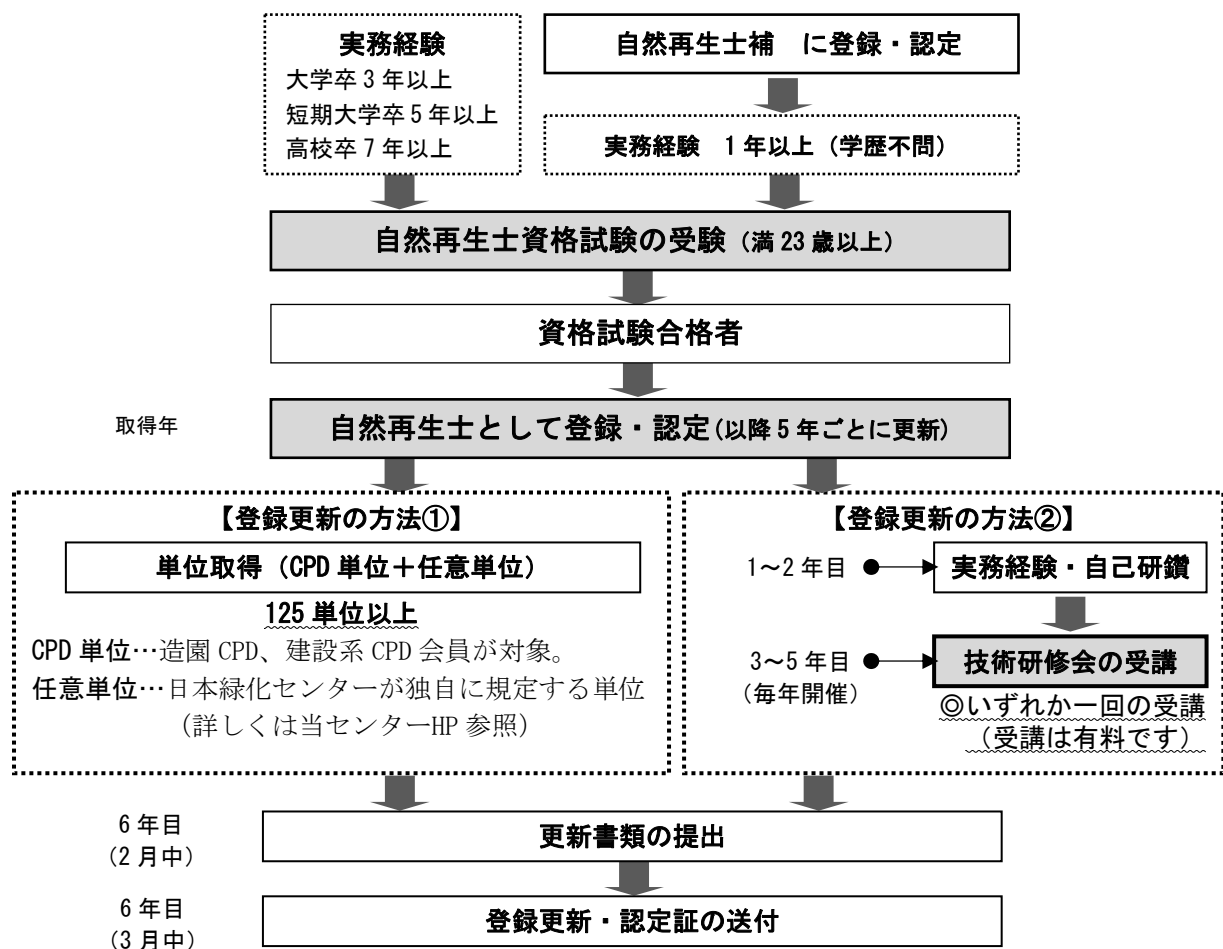
<資格名称>

自然再生士

Nature Restoration Promoter

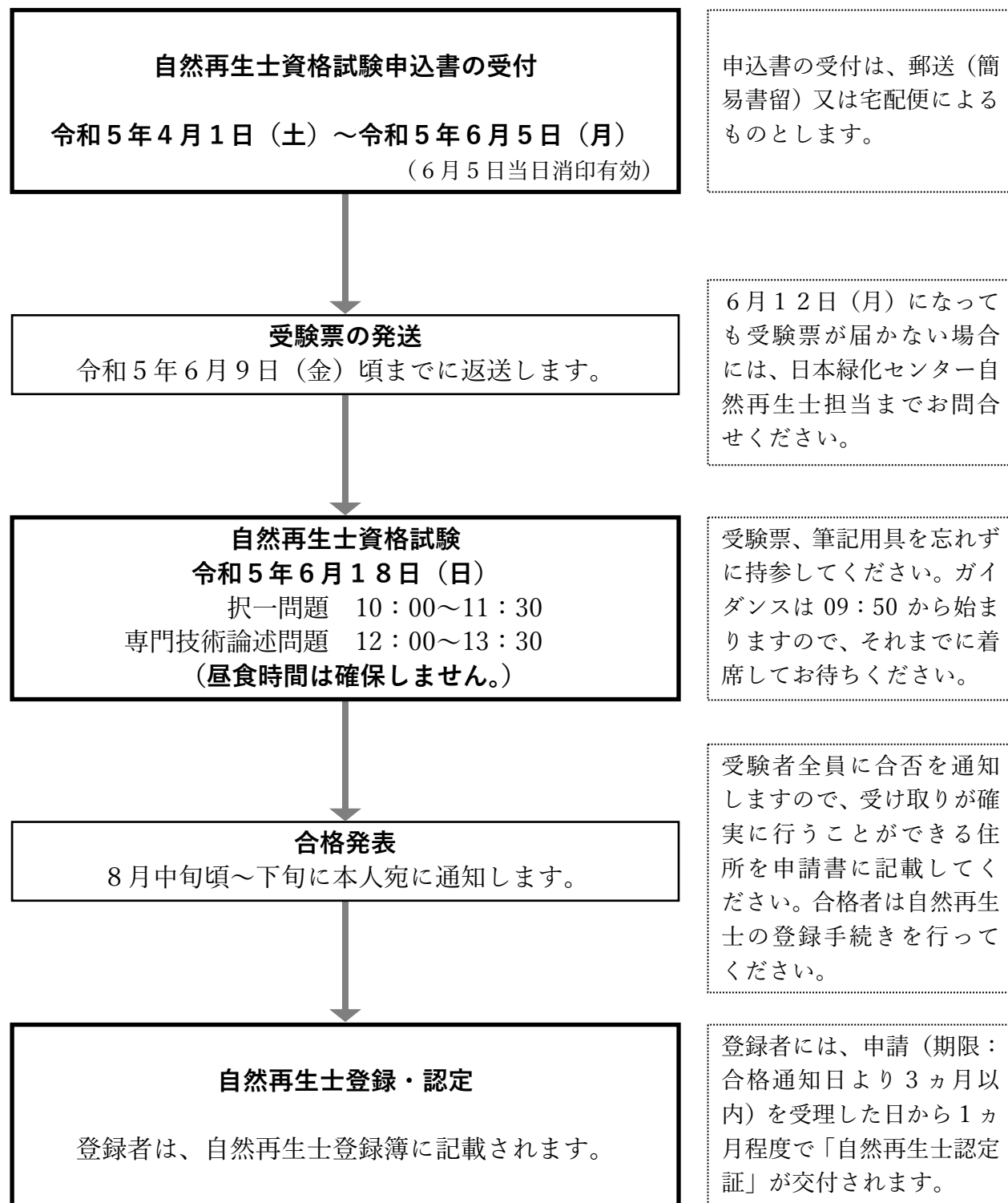
「自然再生士」は、令和2年2月5日に国土交通省の公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格に登録（登録番号第319号）されました。

(2) 自然再生士資格制度の基本構成



技術研修会の受講とは、年 2 回開催される「自然再生技術研修会」（令和 3 年度以降は、現場実習と WEB セミナーを併用予定）を指し、その他、全国の自然再生実践地で行われる「自然再生実地研修」への参加も含まれます。

(3) 自然再生士資格試験スケジュール



※試験会場での論述式試験解答は、専門技術論述問題のみとなり、**経験論述問題の解答は、事前提出となります。**この事前提出の経験論述解答は、採点対象となります。

2. 自然再生士資格試験の案内

(1) 受験資格

満23歳以上（受験年度の4月1日時点）の方で、自然再生に係る以下の実務経験年数を有する方が受験できます。

- ①大学卒 3年以上
- ②短期大学卒 5年以上
- ③高校卒 7年以上
- ④自然再生士補 1年以上

- ・自然再生に係る実務経験には、卒業後のボランティア活動や調査・研究、人材育成（環境教育等）、大学院在学期間中に行われた活動や研究も含まれます。
- ・自然再生セミナーを修了し自然再生士補の認定を受けた方で、卒業後1年以上で満23歳以上の方については、自然再生士補の認定を受ける以前の実務経験（上記要件）も含まれます。
- ・認定校制度により自然再生士補の認定を受けた方で、卒業後1年以上の実務経験（大学院在学期間中に行われた活動や研究を含む）を言います。

なお、大学院在学中に前年度の10月期に補資格認定を受けた場合は、その年度の4月にさかのぼり、1年間の実務経験として認められます（ただし満23歳以上であること）。

(2) 自然再生士資格試験

試験日時	令和5年6月18日（日）10：00～13：30
集合時間	09：50 からガイダンスが始まりますので、受験番号によって指定された位置に着席してお待ちください。
入室時間	09：30 から入室できます。時間にゆとりを持ってお越しください。
試験会場	東京会場：ビジョンセンター東京京橋 804 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-1 相互館 110 タワー8F

時間	内容
09：50～10：00	ガイダンス
10：00～11：30	択一問題
11：30～12：00	休憩（昼食時間は確保しません）
12：00～13：30	専門技術論述問題

- ・経験論述問題は、資格試験申込時に既定の答案用紙に記入して提出します。
- ・感染症対策を強化するため、昼食時間は確保しません。
- ・試験会場内・敷地内での食事は一切できませんのでご理解願います。

(3) 受験手続き

1) 受験手続に必要な書類等

書類等	内容
①自然再生士資格試験申込書(様式第1号)(p13)	・貼付する写真は本人単身、無帽、胸から上、最近6ヵ月以内撮影のものとし、裏面には、氏名、本籍地を油性ペンで記入してください。
②実務経歴書(様式第2号)(p15)	・受験手数料の振込証明書のコピーを貼付ください。
③経験論述(様式第3号)(p17・19)	・ 事前提出が必須です。 ・HPからも入手可能です。URL: http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/p05.html
④自然再生士補認定証(該当者のみ)	・自然再生士補の方は、自然再生士補認定証(携帯証のコピーも可)のコピーを本書類に添付してください。
⑤受験手数料の振込証明書のコピー	・様式第2号の所定の欄に貼付ください。
⑥写真 2枚	・1枚は(様式第1号)に貼付して下さい。その写真と同じものを、もう1枚クリップ止めしてください。 ・写真の裏面には、氏名、本籍地を油性ペンで記入してください。
⑦郵便ハガキ(受験票用) 1枚	・表面に宛名[受験者本人の郵便番号・住所・氏名]を必ず明記してください。 ・住所の表記は正確に、マンション名、部屋番号を明記してください。 ・裏面は無地で、絵葉書等裏面印刷ができないものは不可とします。 ・受験番号及び受験会場を印刷し、6月9日頃までに返送いたします。

2) 受験手数料のお振り込み

受験手数料は次に示す通り、自然再生士補の認定の有無により異なります。**振込手数料は払込者の負担となります。**

①受験手数料

一般受験者・・・・・・・・・・15,000円(税込)

自然再生士補認定者・・・・・・12,000円(税込) 認定証(携帯型のコピーも可)の写しの提出が必須

受験手数料の振込先

《銀行》

振込銀行名	三菱 UFJ 銀行 東京公務部(300)
預金の種別	普通預金
口座名	ザイ) ニホンリヨツカセンター
口座番号	0000393

《郵便振替》

口座記号 口座番号	00160-8-515263
加入者名	一般財団法人 日本緑化センター
通信欄	自然再生士資格試験

受験手数料は、原則として当方の責により受験できなかった場合や、**感染症の診断を受け受験を回避した場合(医師による証明書の提出が必要です)**を除き、返還いたしません。ただし、書類審査の段階で受験資格がないと判断された場合には、**書類審査に係る審査料(3,000円)と返金に必要な手数料**を除いた額を返金します。

3) 申込書の受付

- ①申込書の受付は、郵送（普通郵便または簡易書留）によるものとします。
- ②受付期間 **令和5年4月1日（土）～令和5年6月5日（月）（当日消印有効）**
- ③送付先 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-29 K,I,H ビルディング
一般財団法人 日本緑化センター 自然再生士事務局 宛

(4) 試験内容と配点

設問内容	時間	問題数	配点
1) 択一式	10:00～11:30 (90 分間)	30 題 4 者択一	60 点満点 (1 題 2 点)
2) 専門技術論述	12:00～13:30 (90 分間)	5 題の内 2 題選択 800 字(1 題 400 字)	30 点満点 (2 題合計)
3) ※経験論述	※資格試験申込み時事前提出（必須）	1 題 800 字	10 点満点

1) 択一問題

択一問題は、以下の分野から出題されます。

※陸域生態系から水域・海洋生態系に関わる内容を含みます。

- ①自然再生総論
- ②計画・設計
- ③施工・管理
- ④生態系(植物、鳥類、昆虫など)
- ⑤技術者倫理・関連法規

2) 専門技術論述問題

専門技術論述問題は、以下の分野から出題される問題から、2 題を選んで、1 題あたり 400 字以内で論述します。

- ①企画・計画分野
- ②設計・設計監理分野
- ③施工・施工管理分野
- ④維持管理分野
- ⑤市民活動分野

3) 経験論述（自然再生士資格試験申込み時に事前提出（必須））

経験論述問題は、実務経歴書（様式第 2 号）に記載された実務経験の中から 1 つを選んで、規定の用紙に 800 字以内で記述し事前に提出します。

実務経験は、職業等として行っている業務(調査・研究を含む)・ボランティア活動等市民参加型社会活動・人材育成活動（環境教育を含む）に係る内容を含むものとします。

(5) 試験会場

会場名	所在地
ビジョンセンター東京京橋 804	〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-1 相互館 110 タワー8F

会場案内 (<https://www.visioncenter.jp/tokyo/kyobashi/access/>)

東京メトロ銀座線

「京橋駅（2番出口）」徒歩0分 駅直結

＞ 京橋駅改札からのルート案内



都営浅草線

「宝町駅（A4出口）」徒歩2分

JR各線

「東京駅 八重洲南口（地下街5番出口）」
徒歩5分

＞ 京橋交差点からの地上ルート案内



東京メトロ有楽町線

「銀座一丁目駅（7番出口）」徒歩3分

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-1

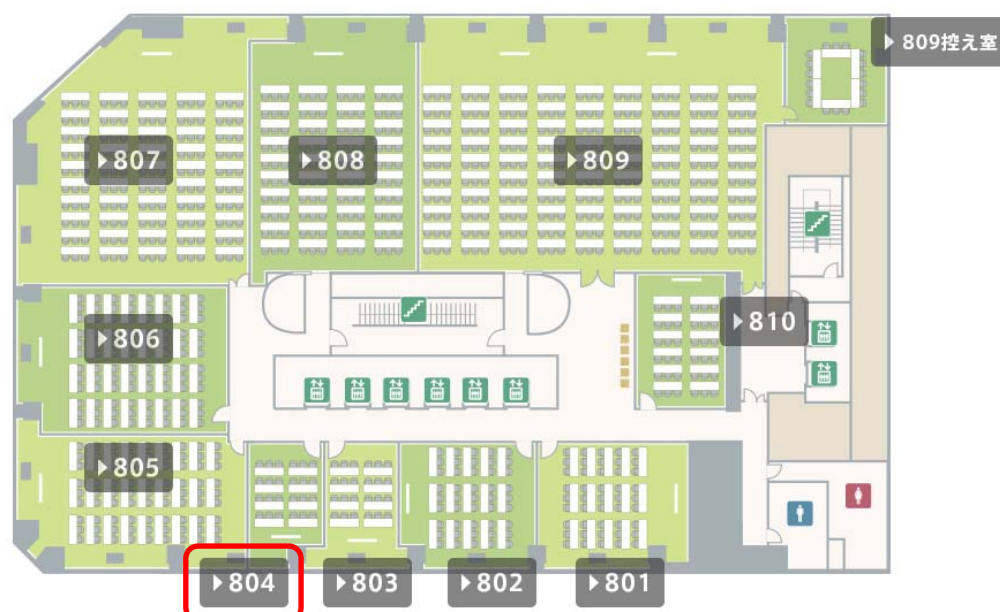
相互館110タワー4F,8F

ビジョンセンター東京 京橋 [受付：4F]

■ 外観・直通エントランス



地上1Fのビル入館口は、大通り裏側にございます。
「郵便局」を目印にするとスムーズです。



(6) 受験に際しての注意

1) 受験に必要なもの

試験中は、以下のもの以外はカバン等にしまってください。

- ①受験票（机の受験番号の下に、試験監督員に見えるように置いてください）
- ②筆記用具（黒色の鉛筆（B）、シャープペンシル（B）、消しゴム）
- ③時計（スマートフォン等は不可） 端末に接続が可能な腕時計も不可とします。
会場に設置される時計を基準とします。
- ④その他（一財）日本緑化センターが許可したもの

2) 受験に際しての注意事項

試験会場等における注意事項

- ①試験当日は、09：30 から入室可、09：50 からガイダンスが始まります。時間に余裕をもって早めに来場してください。
- ②試験開始から 30 分（10 時 30 分）までの遅刻は認めず。それを超えた場合は受験できません。
- ③試験当日は受付の必要はありません。受験票に明記された受験番号の席に着席し、受験票を机上の受験番号札の下側に試験監督員から見えるように置いてください。
- ④受験票を忘失した方は、必ず受付で再発行を受けてください。受験票がないと受験できません。来場の際は必ず身分を証明できるもの（写真等で本人を特定できるもの）をお持ちください。
- ⑤試験室内では試験監督員の指示に従ってください。指示に従わない場合は「退去」を命じたうえ「失格」となる場合があります。試験室内における空調機器の調節も試験監督員が行います。
- ⑥試験室内は禁煙です。休憩中の喫煙は定められた場所以外では厳禁です。
- ⑦試験中、ペットボトルとキャップ式缶ボトルの利用はできます。プルタブ缶、テイクアウト式紙コップ、プラスチックコップは不可とします。保温ケースや水筒は、カバンに収納いただきます。
- ⑧昼食時間は確保しません。試験会場内・敷地内での食事は一切できません。

試験時の注意事項

- ⑨不正手段を用いて受験した者は、即刻退去を命じます。さらに、不正行為を行った者は、その後 2 年以内の受験が禁止されます。
- ⑩試験中、スマートフォン等の通信機器・電子機器は使用できません。
- ⑪試験開始後 30 分以内、および試験終了 10 分前からは途中退室ができません。
- ⑫試験が終了し途中退室をする場合には、試験問題と解答用紙を重ねて机の上にふせて置き、荷物をすべてお持ちのうえ退室してください。退室後は再入室できません。
- ⑬試験問題は持ち帰ることができません。

3) 感染症対策の基本方針

令和 5 年 2 月 10 日の段階で、内閣府新型コロナウイルス感染症対策本部より「マスク着用の考え方の見直し等について」等の決定がなされました。これまで、新型コロナウイルス感染症の対応につきましては、段階的にガイドライン等が示されてきたところですが、試験（令和 5 年 6 月 18 日）時において、どのような対応がなされているのか、現時点では定かではありません。

以上から、今年度の感染症対策につきましては、必要最低限の方針を整理することとし、変更等がある場合には、受験票でお知らせするとともに、詳細を当センターHP で公表する予定です。

試験における感染症対策の基本方針	
事務局の対応	
①試験中は、事務局全員がマスクの着用を徹底します。 ②スタッフの検温を実施します。	
受験できないケース（以下に該当する場合、受験はお控えください）	
①当日自宅で検温を実施し、37.5 度以上の発熱があった場合（あるいは平熱より 1 度以上高温の場合） ②発熱をしていない状態でも、息苦しさや倦怠感などの症状や心身の不調を感じる場合 ※受験手数料は、原則として当方の責により受験できなかった場合を除き、返還いたしません。	
試験日当日～試験中	
①当日、自宅で検温を行っていただき、37.5 度以上の体温が確認された場合は、試験を受けることはお控えください。 ②試験会場では、原則としてマスクを着用してください。 ③試験会場内では、咳エチケット、手洗い、手指の消毒を徹底の上、大声や近距離での会話は慎むようにしてください。	

(7) 合否判定

設問内容	問題数	配点	合格基準
①択一式	30 題（4 択式）	60 点満点 （2 点／1 題）	30 点以上 （50%以上）
②専門技術論述	2 題（5 題から選択） （400 字／1 題）	30 点満点 （15 点／1 題）	合計得点が 20 点以上 （50%以上）
③経験論述	1 題（800 字／題）	10 点満点	
合計点（総合点）		100 点	合計得点が 60 点以上

(8) 登録・認定

1) 合格発表

- ・令和 5 年 8 月中旬～下旬頃、受験者に合否通知書を郵送します。
- ・電話による合否の問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。

2) 登録申請

- ・合格者に対して、自然再生士登録手続きの案内を行いますので、合格通知日より 3 ヶ月以内に登録の手続きをお願いします。
- ・登録手数料は **11,000 円（税込）** です。
- ・登録者は、自然再生士登録簿に記載されます。

3) 認定書の送付

- ・登録者には、概ね 10 月中旬から下旬頃を目途に「自然再生士認定証」が交付されます。

(9) 登録更新・再認定

1) 初回登録更新

- ・自然再生士として認定を受ける有効期間は 5 年間です。
- ・登録更新手数料は **11,000 円（税込）** です。
- ・登録者は、以下に示す 2 つの方法により、登録更新・再認定を受けることができます。
- ・詳細は、当センター HP をご覧いただくか、更新手続きが必要となる年度にご案内します。

【方法①】単位取得（125 単位）による方法

⇒「造園 CPD 単位」と、「その他建設系 CPD 単位」および「任意単位」等を合計して 125 単位以上の取得により、自然再生士の登録更新を行う方法です。

【方法②】『技術研修会等』の受講による方法

⇒技術研修会等とは、自然再生士の資格取得者を対象に、自然再生、環境保全、生物多様性に関連する知識、能力、技術力の向上を目的として、実践的なカリキュラムで行う研修会のことで、この研修会等の受講により、自然再生士の登録更新を行う方法です。

3. 受験申込書の記入について

(1) 記入方法

1) 自然再生士資格試験申込書（様式第1号）

①試験会場

- ・令和5年度の試験会場は、東京会場のみです。

②氏名・押印

- ・氏名とふりがなは、姓と名を分けて記入してください。
- ・受験票ならびに合否通知、認定証は申請による氏名に基づいて発行・発送を行いますので、楷書で正確に記入してください。押印も必ず確認してください。

③性別

- ・男性と女性のどちらかを○で囲んでください。

④生年月日

- ・生年月日は、和暦のひとつを○で囲み、申込み時点での満年齢を記入してください。併せて西暦も併記してください。

⑤本籍地

- ・本籍地は、都道府県までの記入としてください。

⑥現住所

- ・発送物が確実に届くように、マンション・アパート名、棟番号、部屋番号を正確に記入し、同居の場合は同居先名を記入し、配達者が確実に分かるように記入してください。
- ・住所には、ふりがなをふってください。
- ・電話番号は、自宅ならびに携帯をお持ちの方は、携帯番号もご記入いただき、**確実に連絡がとれる番号の種別(自宅、携帯)を○で囲んでください。**

⑦ 都道府県コード

⑥の現住所の都道府県の対応する数字を、次の表から選んで記入してください。

1	北海道	11	埼玉県	21	岐阜県	31	鳥取県	41	佐賀県
2	青森県	12	千葉県	22	静岡県	32	島根県	42	長崎県
3	岩手県	13	東京都	23	愛知県	33	岡山県	43	熊本県
4	宮城県	14	神奈川県	24	三重県	34	広島県	44	大分県
5	秋田県	15	新潟県	25	滋賀県	35	山口県	45	宮崎県
6	山形県	16	富山県	26	京都府	36	徳島県	46	鹿児島県
7	福島県	17	石川県	27	大阪府	37	香川県	47	沖縄県
8	茨城県	18	福井県	28	兵庫県	38	愛媛県		
9	栃木県	19	山梨県	29	奈良県	39	高知県		
10	群馬県	20	長野県	30	和歌山県	40	福岡県	50	外国

⑧勤務先

- ・勤務先名称、所属部・課名まで記入し、ふりがなをふってください。住所と電話番号を必ず記入し、直通、代表のどれかを○で囲んでください。書類に不備がある場合など、お問い合わせをすることがあります。平日、確実に連絡がとれる番号をご記入願います。
- ・住所には、ふりがなをふってください。

⑨勤務先業種コード

- ・現在の勤務先の業種に該当する番号を、次の表の中から1つ選びご記入願います。いくつもの業種にまたがる場合には、ご本人が担当する職務内容で最も該当する項目を1項目だけお選びください。
- ・いずれにも該当しない場合には、具体的に記入してください。

番号	職種
1	建設業（土木業を除く建設業一般） 関係
2	土木業 関係
3	造園業 関係
4	農業土木、林業関係
5	計画・設計 関係
6	調査・分析 関係
7	教育機関(教職員を含む)・研究機関
8	行政機関(国)・関係機関
9	行政機関(地方公共団体)及び関係機関
10	財団法人・社団法人
11	法人格を有さない市民団体等
12	組合（連合会含む）
13	特定非営利活動法人（NPO）等
14	その他 1～13 に当てはまらない場合、具体的職種を記入してください。

⑩最終学歴

- ・最終学歴の学校・学部・学科名および卒業年月日を記入してください。
- ・該当する和暦を○で囲んでください。

⑪受験資格

- ・受験資格に該当する項目に○を付けて、卒業年月をご記入ください。
- ・また、自然再生士補の認定を受けている方は、認定を受けた年月をご記入ください。

⑫受験票等、郵便物の送付先

- ・受験票（記載住所の確認）と合格通知、申請書類、資格認定証等の送付希望先に○を付けてください。

2) 実務経歴書（様式第2号）

- ①業務内容については、自然再生、環境保全に関わる事業、業務、ボランティア活動、調査・研究、人材育成（環境教育を含む）に従事した内容とその期間をご記入ください。
- ②受験資格に必要な実務経歴年数以上となることを確認してください。
- ③業務・活動等の年数が重複しないように確認してください。合計と実務経歴年数が同じになるように注意してください。
- ④受験手数料の振込証明書（コピー可）を、貼付欄にのり付けしてください。枠内に収まらない場合は折りたたんでください。

3) 経験論述（様式第3号） ※事前提出が必須です。

- ①実務経歴書に記入された経歴の中より1つを選び、規定の用紙に800文字以内で詳しく記載してください。
 - ・手書き、パソコンによる清書はどちらでも可とします。
 - ・手書きの場合は、楷書により丁寧な文字で記載してください。
 - ・1マス目に1文字とし、2文字以上を書き込むことはしないでください。
 - ・規定条件に違反すると、減点となりますのでご注意ください。
- ②経験論述の内容は、次の項目ごとに簡潔に論述してください。
 - ア．履行場所と期間
 - イ．全体的な概要とあなたの役割
 - ウ．自然再生に係る特徴と、配慮点や工夫点
 - エ．客観的な自己評価

<実務の例>

- ①過去に自然環境が破壊、消失した場所で、潜在的な自然環境、地域文化を理解し、自然環境を再生する事業に携るもの。
 - ②公共事業をはじめ、周辺自然環境との連携と保全・育成にかかわる調査、計画、設計、施工、管理、研究に携るもの。
 - ③里山環境の保全・育成をとおして地域の自然環境と里山景観の保全、生物多様性の向上にかかわる調査、計画、設計、施工、管理、研究、活動に携るもの。
- 環境構成としては、山林環境、二次林環境、畑地、水田、道路、河川(水路)等による。
- ④NPO 活動等、フィールドの中で、自然環境の保全・育成活動を通して、保全管理、維持補修活動に携るもの。
 - ⑤環境保全・自然再生に関連した講座や、講習会、現場指導を通して人材育成を推進又は環境教育活動を通して自然との係りを推進するもの。

(2) 申込書等の書式

受験申込みに必要な書類は、次頁以降の書式をコピーしてご利用ください。

HP からも入手可能です。URL: <http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/p05.html>

- ・自然再生士資格試験申込書（様式第1号）
- ・実務経歴書（様式第2号）
- ・経験論述（様式第3号）

様式第 1 号

自然再生士資格試験申込書				令和 年 月 日	
受付番号		※	試験会場	1. 東京会場	
ふりがな				印	写真 縦 4.5 cm × 横 3.5 cm or 縦 4.0 cm × 3.0 cm 本人単身、無帽、胸から上 最近6ヶ月以内撮影のもの コピー用紙への印刷は不可
氏 名		姓	名		
性 別		男 ・ 女			
生 年 月 日		昭和・平成 年 月 日 (年齢 歳) (西暦 19 年)			
本 籍 地		(都道府県のみ記入)			
現 住 所 (ふりがな)		〒 —			都道府県コード
自宅か携帯か確実に連絡がとれる方を○で囲んでください。		TEL (自宅) — — (携帯) — — FAX — — E-mail アドレス			
勤 務 先	(ふりがな) 名 称				
	所在地 (ふりがな)	〒 —			勤務先業種コード
		TEL — — (直通・代表) FAX — — E-mail アドレス			
最 終 学 歴		最終卒業学校名	学部・学科名	在籍期間	
				年 月 ～ 年 月	
受 験 資 格		該当するものに1つ○を記して、必要事項をお書きください。			
① 四年制大学・大学院卒		【卒業年月】		昭和・平成	年 月
② 短大卒・専門学校卒・高専卒		【卒業年月】		昭和・平成	年 月
③ 高校卒・高等学校卒業程度認定試験合格者		【卒業年月】		昭和・平成	年 月
④ 自然再生士補認定者		【認定年月】		平成	年 月
⑤ 上記の学歴・資格によらない					
受験票等、郵便物の送付先		①自宅(現住所) ②勤務先 ③その他 (←必ず何れかに○をつけて下さい)			

自然再生士資格試験申込書作成上の留意事項

- 様式第 1 号～ 3 号共通
鉛筆以外の青又は黒の筆記用具を使用し、文字は楷書で正確に記入すること。(パソコン等による作成可)
- 様式第 1 号関係
 - ※の欄は記入しないでください。
 - 受験資格は、該当するものに○を付け、受験に必要な実務経験年数を有することが条件となります。
 - 受験票等、郵便物の送り先に必ず、葉書に記載した住所を確認の上、送付を希望する番号に丸をつけてください。

実務経歴書

事務所又は勤務先 (部・課まで)	所在地 (市区町村まで)	地位 職名	実務内容	従事期間		
				年・月～年・月	年月数	
				年 月 ～ 年 月	年	ヶ月
				年 月 ～ 年 月	年	ヶ月
				年 月 ～ 年 月	年	ヶ月
				年 月 ～ 年 月	年	ヶ月
				年 月 ～ 年 月	年	ヶ月
				年 月 ～ 年 月	年	ヶ月
				年 月 ～ 年 月	年	ヶ月

＜受験手数料の振込証明書貼付欄＞

※実務内容については、自然再生、環境保全に関わる事業・業務・活動・調査・研究・人材育成(環境教育を含む)に従事した内容とその期間をご記入ください。

※受験資格に必要な実務経験年数以上となることを確認してください。

※実務経歴書に記入された経歴の中より、アピールする事業・業務・活動・調査・研究・人材育成(環境教育を含む)を 1 つ又は 2 つ選び、**様式第 3 号 自然再生士資格試験 経験論述**に詳しく記載して提出してください。

氏 名

＜注意事項＞

- ① 横書きで記入してください。
② 800 字程度（記入用紙 2 枚）で記入してください。

[illegible]

令和 5 年度自然再生士資格試験 受験の手引き

発 行 令和 5 年 4 月

発行人 加來 正年

発行所 一般財団法人 日本緑化センター

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-29 K,I,H ビルディング

TEL 03-6457-5218 (資格・講座) FAX 03-6457-5219

メールアドレス：saisei@jpgreen.or.jp

ホームページ：<http://www.jpgreen.or.jp>
